

# 製品別新機能/改良ポイント一覧表

2017.9.29

No.	区分	機能/設定名称	概要	通常版	Basic	Personal	データ抽出ツール	
1	管理ツール	テーブルフィルター	DataNature Smartフォルダー内の指定されたデータファイル (*.csv/xdsf) に対して、所属グループ毎に参照できるデータの条件を設定できるようにしました。Webレポートに追加されたWebボタンからデータをダウンロードする際にもテーブルフィルターを適用することが可能です。	○	○	-	-	
2		データ結合設定	データ連結設定でのデータ結合（マッチング）の機能を複数マスターファイルに対して連続処理する独立したジョブ設定として追加しました。一度の処理で最大5つのマスターファイルと結合させることができます。マスターファイルでは、マスターデータのレコードを指定する条件設定が使用できます。	○	○	-	-	
3		ファイル統合設定	用途の異なる2種類のデータファイルをデータ連結（アバンド）する機能を追加しました。データ内容が一致する列を関係付けて連結することで、集計表上で異なる数値列を並べて表示する場合などに使用します。（「実績値」と「計画値」など）	○	○	-	-	
4		データ抽出設定		テーブルの別名を追加する機能を追加しました。Step2.テーブル結合で、追加した別名テーブルを使用することで、同一テーブルを複数テーブルと結合することを可能とします。	○	○	-	○
5				「データソースを開く」ダイアログのデザインを変更しました。データソース選択の方法をプルダウンリストからデータソース一覧からの選択へ変更し、ODBC設定をここから呼び出せるようにしました。	○	○	-	○
6				「データ参照」ダイアログのデザインを変更しました。データ参照の対象カラムのテーブル名、カラム名を表示するようにしました。	○	○	-	○
7				検索ダイアログの表示位置を保存するようにしました。	○	○	-	○
8		スケジュール設定		連続するジョブ間で、出力ファイルと入力ファイルが同一の場合、設定済みのファイルを使用せず一時ファイルを自動割り当てして処理する「フロ-優先設定」を追加しました。	○	○	-	-
9		共通		ジョブ設定のプロパティダイアログのコンテキストメニュー、設定ダイアログから基ファイルや出力ファイル等のプレビュー表示を追加しました。	○	○	-	○
10				各ジョブ設定の出力ファイルの複製をファイル名に日付等を付加して指定フォルダへバックアップする機能を追加しました。	○	○	-	○
11		その他		グループに全ユーザーが所属するAll Usersを追加しました。	○	○	-	-
12				ジョブ設定のプロパティダイアログの大きさや位置を保存する設定を追加しました。	○	○	-	○
13		Webレポート		Webレポートからボタン操作および条件指定によってデータを絞り込み、結果のCSVファイルをダウンロードする機能を追加しました。	○※	○※	-	-
14				合計欄の配置「先頭に配置」を反映するように改善しました。	○※	○※	-	-
15				EXCEL出力の数値データの属性を変更し、Excel上で数値として取り扱えるように改善しました。	○※	○※	-	-
16	クライアントツール	クロス集計表		表組み画面の「一括展開表示で開始する」の設定を、階層展開表示のデフォルト動作のスイッチとして使用するように改良しました。この設定により、新たに表に加わるデータの展開表示状態を決定します。	○	○	○	-
17				予測結果の列幅を自動調整するように改良しました。	○	○	○	-
18				予測結果の表を予測画面内のアイコン操作でクリップボードにコピーする機能を追加しました。	○	○	○	-
19		集計表共通		データセレクターで、日付項目をShiftキー押下で範囲選択できるようにしました。	○	○	○	-
20				テンプレート登録ダイアログからテンプレートの名称を集計表の表題へ反映する設定を追加しました。表題を付け忘れた場合に使用します。	○	○	○	-
21				表組み画面をテンプレート登録できるようにしました。	○	○	○	-
22				データの並び順で任意指定順の再設定時に並び順のリストを初期化せずに前回の状態を保つように改善しました。	○	○	○	-
23		グラフ		ダイアログで設定していたグラフのデザイン設定を集計表の設定方法に揃え、グラフ画面の右側に表示するように変更しました。	○	○	○	-
24				数値軸の名称を上部に表示する設定を追加しました。	○	○	○	-
25				数値軸に表示する値をカンマ区切りにする設定を追加しました。	○	○	○	-
26			階層データの上位階層および全ルート表示の設定を、副題と軸名称に追加しました。	○	○	○	-	

※オプション機能です。

株式会社 エヌジェーケー

メディアドライブ事業部

<東京> 〒104-0041 東京都中央区新富2-3-4 NJKビル

03-5117-1926

<大阪> 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2-7-38 新大阪西浦ビル

06-6392-3970

URL <http://datanature.njk.co.jp/>

※記載された内容は予告なしに変更される場合があります。

※DataNature Smartは株式会社エヌジェーケーの登録商標です。

※その他記載された会社名/製品名は各社の登録商標です。